

論文テーマ

「未来への挑戦」をどのように行うか？
～ 中小企業における考え方・進め方および実践事例 ～

論文の主旨

企業の未来に向けた挑戦のひとつとして「新規事業開発」がある。既存事業の将来が安泰であると言い切れる企業以外は、すべての企業が新規事業に関心を持っているはずである。

一方で、既存事業の文化に浸りきった社員に新規事業開発を担当させることは難しい。また、人材に限らず資金の面でもリソースが限られている中小企業にとって新規事業開発のハードルは高い。

しかし、「いきなり新規事業を始めて、すぐに成功しよう」という無謀なことを考えるのでなければ方法はある。限られた資金を上手に使いつつ、徐々に新規事業開発という業務に慣れていくことをめざせば、新規事業を任せられる人材は育つ。

現在まで長年にわたって存続してきた企業は、中小企業といえどもその歴史の中に数々の創意工夫や改善を通じた経営ノウハウが蓄積されているはずだ。その蓄積を活かすためには、社員が物怖じせず新規事業に取り組むことが必要なのだが、不慣れな活動には多くの社員が消極的になりがちである。

この論文では、そうした中小企業特有の事情を考慮し、それを乗り越えるための方策を示す。社員が手応えを感じ、小さな自信を積み重ねることができれば、それが未来への挑戦についても主体的に行動できるようになる。

中小企業でも実施可能な取り組みと企業事例を紹介することで、新規事業開発を中心とした新しい挑戦を行いたいと考えている企業にヒントを提供することが、この論文の主題である。

発表者の紹介

氏 名	橋本 豊 主任コンサルタント 経営革新コンサルティング事業部
専門分野	ビジョンづくり、事業戦略、新事業開発に関するコンサルティング および関連する研修・ワークショップのファシリテーション
コンサルティング歴	自動車部品メーカー、機械メーカー、物流企業、専門商社などを 中心に戦略、マーケティング、事業開発関連の支援多数